

表現(系列選択)

科目名			
演劇入門			
履修条件			
・ 特になし。			
単位数	対象年次	帯	R6年度教材費参考
2	2, 3	I	0円
定期試験（授業内を含む）の有無	実技課題の有無	校外学習の有無	進路
×	×	×	⑨
<p>【紹介】</p> <p>個人および集団による劇作りの体験から芸術的感性と表現力を養います。 演劇の基礎訓練・身体感覚トレーニング・即興演劇・台本創作・発表会等を行い、演劇の基礎的な知識と実践力を身に付けます。 劇作りの過程で想像力、創造力、思考力等を養い、また、他者との共同作業において自主性や協調性を養います。 劇作りを通して表現力を高め、共同作業を通じて他者とともに創造する力を身に付けたい人におすすめします。 共同作業を通じて劇作りを行うので、ゲームを含め各種の実技演習に積極的に参加することが大切です。</p>			
<p>【履修上の注意】</p> <p>・ 特になし。</p>			

科目名			
音声表現			
履修条件			
・ 特になし。			
単位数	対象年次	帯	R6年度教材費参考
2	2, 3	F	0円
定期試験（授業内を含む）の有無	実技課題の有無	校外学習の有無	進路
×	×	×（状況によっては○）	⑨
<p>【紹介】</p> <p>実技科目です。また、課題(宿題)の提出があります。 アナウンスや朗読を通して言葉の豊かさを学ぶとともに、話す力や表現する力を養います。また、放送の役割を学び、体験をすることで、情報社会について考えます。</p>			
<p>【履修上の注意】</p> <p>・ 「人前で話しができる／できるようになりたい人」が望ましいです。 ・ 「<u>自己開示ができる人</u>」・ 「<u>人前でのフリートークや朗読等ができる人</u>」・ 「<u>自宅で課題学習ができる人</u>」、あるいはこれらに<u>チャレンジできる人</u>に当てはまらないと単位修得は難しいです。 ・ ルールやマナーを守り、情報社会の中で行動できる人におすすめです。<u>校外学習へ参加することがあります。</u></p>			

表現

科目名			
演劇発展			
履修条件			
・ 演劇入門を履修していること。			
単位数	対象年次	帯	R6年度教材費参考
2	3	H	0円
定期試験（授業内を含む）の有無	実技課題の有無	校外学習の有無	進路
×	×	×	⑨
<p>【紹介】</p> <p>個人および集団による劇作りの体験から芸術的感性と表現力を養います。 演劇の基礎訓練・身体感覚トレーニング・即興演劇・台本創作・発表会等を行い、演劇の基礎的な知識と実践力を身に付けます。 劇作りの過程で想像力、創造力、思考力等を養い、また、他者との共同作業において自主性や協調性を養います。 劇作りを通して表現力を高め、共同作業を通じて他者とともに創造する力を身に付けたい人におすすめします。 共同作業を通じて劇作りを行うので、ゲームを含め各種の実技演習に積極的に参加することが大切です。 演劇入門の内容を発展させたものとなります。</p>			
<p>【履修上の注意】</p> <p>・ 特になし。</p>			